

巖窟の野獣 (1939)

JAMAICA INN

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イギリス

色彩 B&W

時間 98分

初公開日 1952/07/25

公開情報 U A = 松竹洋画部

【解説】

主演のロートンと独の名プロデューサー、E・ポマーの共同製作による、ヒッチコック英国時代最後の作品（この後30数年して「フレンジー」を撮るまでは、英国を舞台にした映画はあっても、実際に英国で作ってはいない）で原作はデュ・モーリアの小説。ヒッチ自身、バカげたお話し—と言うように、かなり滑稽な、映画にしようのない物語で、怪優ロートンの怪優たりうる奇抜な演技がただ印象に残るのみであり、その醜悪なメイクは見もの。18世紀末、母を亡くし孤児となったメアリー（オハラ）は故郷アイルランドを離れ、英国西南部の町コーンウォールに伯母夫妻の経営する宿屋ジャマイカ亭を訪ねる。そこは港に巣くう悪党どものたむろする恐ろしい場所で、彼女は様々の身の毛もよだつ経験をする。この海賊もどきの連中を陰で牛耳るのは、町の名士の治安判事、ハンフリー卿（ロートン）だった……。ポマーの秘蔵っ子で後にハリウッドで活躍するストラドリングのカメラは秀逸。

【クレジット】

監督	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock
製作	チャールズ・ロートン	Charles Laughton
	エリッヒ・ポマー	Erich Pommer
原作	ダフネ・デュ・モーリア	Daphne Du Maurier
脚本	シドニー・ギリアット	Sidney Gilliat
	ジョーン・ハリソン	Joan Harrison
	アルマ・レヴィル	Alma Reville
	J・B・プリーストリー	J.B. Priestley
撮影	ハリー・ストラドリング	Harry Stradling Sr.
	バーナード・ノールズ	Bernard Knowles
出演	チャールズ・ロートン	Charles Laughton
	モーリン・オハラ	Maureen O'Hara
	レスリー・バンクス	Leslie Banks
	ロバート・ニュートン	Robert Newton